

発行：都民ファーストの会墨田区第一支部 墨田区東向島3-10-11 東京都議会議員 成清りさ子事務所 2019年2月号

## ：都政報告：

### 成清りさ子議員 公社企業委員会質問



公社企業委員会で質問する成清りさ子議員

十一月六日、都議会公社企業委員会にて、交通局・下水道局に対する事務事業質疑が行われました。公営企業委員会の所管は交通局、水道局、下水道局で、都民の生活に密接に関わるインフラを扱う委員会となっております。成清りさ子議員が事務事業質疑において、ホームドア整備について質問しました。

### ・押上駅を含めた浅草線全駅のホームドア設置に向けた取組について伺う

答弁：東京2020大会までに、先行4駅（新橋・大門・三田・泉岳寺）にホームドアを整備することとしており、平成35年度までに交通局が管理する全ての駅でホームドアの整備完了を目指します。さらに、京成電鉄との共同使用駅である押上駅は、ホームドア整備のための課題解決に向けて京成電鉄と協議していく。



**都営浅草線**  
平成35年度までにホームドアの整備完了を目指します。



### 有明清掃工場延命化工事について

東京23区清掃一部組合では、効率的な全量焼却処理体制の確保を前提にして、施設の計画的な維持管理・更新による延命化（長寿命化）を行い、ライフサイクルの適減を図っています。

左図は延命化する場合と、建て替える場合を表した図です。都内各清掃工場を評価したところ、

現施設の稼働年数	現施設の稼働期間	
	延命化する場合	建て替える場合
22年	稼働期間	稼働期間
23年	準備期間	稼働期間
24年		
25年		
26年	延命化工事実施	稼働期間
27年	稼働期間	稼働期間
28年		
29年		
30年		
31年		
32年		
33年		
34年		
35年		
36年		
37年		
38年		
39年		
40年		

延命化計画策定（稼働年数22年）

検討対象期間（稼働年数23～40年）

有明清掃工場は、延命化の方が建て替えより優れているとのことでした。

東墨田にあります墨田清掃工場は、延命化は建て替えより劣ることですので、渋田区議が、すみだ清掃事務所（業平）に事情を聞きに行きましたところ、次の墨田区基本計画十年間にて対応しなければとのことでした。今回の評価では、墨田・江戸川の両清掃工場が延命化より、建て替えが優れているとの評価になりました。板橋・多摩川の両工場は耐用年数を超えていて、延命化自体ができません。

## ：区政報告：

### 成清りさ子後援会「豊洲市場」見学

一月十五日朝、成清りさ子後援会主催による「豊洲市場」見学会が行われ、成清りさ子都議会議員・渋田ちしゅう墨田区議会議員を応援する方々が参加しました。朝9時過ぎスタートということもあって仲買セリ市場では、「ターレ」に荷物を載せて走り回っていました。（写真下）市場では、マグロは「大物」と呼ばれているそうです。大物セリ市場では、築地と違い床が緑色になっています。（写真左）これは尻尾の切り口の赤身がよく見えるのだそうです。会場には、鹿児島で水揚げされた過去最大のマグロが展示されていて、重さは497キログラムです。4階・5階では大型トラックが走っているため、見学中も常に地震がきたかのように床が揺れていました。築地と違って室温管理がきちんとしていて、出入り口では上からエアーカーテンが噴き出しているのだそうです。ただ仲卸業者の店が並ぶブースでは、一店舗の間が狭く、マグロ



者の店が並ぶブースでは、一店舗の間が狭く、マグロ



計時に工夫できなかったのかとの声も私も含めて見学者から出ていました。とても勉強になりました。

## 都民ファーストの会議員 地域活動